



広報
いちき串木野

8

2021年8月20日発行
VOL.190

特集

いちき串木野市立ハローワーク・
市生涯現役促進協議会へ潜入
～市内で無料就職相談ができる!?～





特集

いちき串木野市立ハローワーク・市生涯現役促進協議会へ潜入 ～市内で無料就職相談ができる！？～

昨年4月、本市元町にあるカッチェル1階に、市立ハローワークと市生涯現役促進協議会が開所したのを皆さんはご存じでしょうか？今まで、就職相談などは他市のハローワークへ行かないとできませんでしたが、市内でも無料で就職相談が可能になったとのこと。今回、両団体に潜入し、どのような施設か調査してきました！

★市立ハローワーク就職相談の流れ



①建物に入ると、入口左手のホワイトボードに求人情報がたくさん並んでいます。



②求人を見て、興味のある情報について職員に相談できます。



③興味のある職種や働ける時間帯等で求人情報から希望の求人を選びます。



④職員が事業者と連絡を取り、面接の日時などを決めます。後日面接を受け、合否が決まります。

いちき串木野市立 ハローワーク 担当者の声



市立ハローワーク副所長 後潟さん

Q1. 市立ハローワークはどんなところですか？

A. 市内事業所の求人や求職者の就職促進を取り扱い、相互のマッチングを果たすような施設です。就職相談の流れは左ページの形となり、他のハローワークと変わりませんが、取りつぎができる求人情報は、市内事業所のみになります。また、雇用保険の支給要件であるハローワークでの就職活動に市立ハローワークでの活動もカウントされますので、伊集院や薩摩川内のハローワークまで行く手間が省けます。また、高校生向けの企業面談会や企業見学会なども開催しています。

求職登録や相談など全て無料ですので、お気軽にお立ち寄りください。

Q2. どのような相談や要望が多いですか？

A. 幅広い年齢層の方が来所されるので、それぞれの年代で異なった要望があります。例えば、子育て世代であれば、夕方早く終わる勤務、また、定年退職した方は、空いた時間に週3日でも働きたいというような要望があるため、それらの情報を事業所に伝えて、求職者の要望への理解をいただくことも市立ハローワークの意義だと感じています。



○市立ハローワーク 基本情報

受付 8:30~17:15 (土日祝日を除く)
〒896-0014 元町224番地 (カッチェル1階)
☎26-1191 FAX26-1192
メール ichikikushikino-hw@po5.synapse.ne.jp

○市立ハローワーク R2年度データ

職業相談者数	1,560人
求人者数	1,301件
求職登録者数	293人
就職者数	136人

Q3. 業務をする上での困難ややりがい、今後の抱負を教えてください。

A. 求職者の方の採用が決まった時はやりがいを感じます。しかし、求人を出してもらっている事業所に中々求人が結びつかないことが現在の悩みです。そこに応えられるように広報活動など努力していきます。

今後は、市立ハローワークの活動で、就職、雇用の面から市に貢献するために、取り組んでいきます。

市立ハローワークで移住定住相談も受け付けています!!

移住・定住と雇用の窓口をワンストップにするため、今年4月より移住定住相談員の前田さんが市立ハローワークで相談を受け付けています。



移住定住相談員 前田さん

前田さんからのご案内

今年4月より移住定住と雇用の窓口がワンストップとなり、便利になっています。今後本市に移住される方は、まずは、市立ハローワークにご相談ください。

また、現在市内で空き家の調査を行っています。空き家を市の空き家バンクに登録すると、売却や賃貸のご案内ができますので、空き家の情報がある方は、市立ハローワークまでご連絡ください。

いちき串木野市生涯現役促進協議会ってどんなところ？

カッチェル内に市立ハローワークとともにある施設が市生涯現役促進協議会（以下：協議会）です。55歳以上に特化した就職セミナーや個人ごとの生活に応じた働き方の相談を受け付けています。

★事業内容

相談窓口の開設



個別相談で、相談者の状況に応じた働き方を考えます。

就職セミナーや体験プログラム



55歳以上の就職支援セミナーやお試し漁業、農業の体験イベントの開催。

市立ハローワークとの連携



興味ある働き方や事業所があれば、市立ハローワークへつなげ、就職をあっせん。

★協議会での支援の流れ



①今までの経験や今後の働き方などを専門の相談員に相談できます。



②協議会が主催する就職セミナーや企業面談会などの事業に参加できます。



③興味のある職種や働き方がでてきたら、市立ハローワークで就職相談ができます。

○市生涯現役促進協議会 基本情報

受付 8:30～17:15（土日祝日を除く）

〒896-0014 元町224番地（カッチェル1階）

☎26-1197 FAX26-1192

メール ichikikushikino.2020.sgsk@gmail.com

いちき串木野市 生涯現役促進協議会 担当者の声



協議会統括相談員 森永さん

Q1. 協議会はどこなところですか？

A. 55歳以上の方に特化して、相談者の今までの働き方や経験を踏まえた今後のキャリアを考え、また事業所の雇用のニーズとの相互のマッチングを果たすような施設です。まずは、個別のライフスタイルなどをご相談いただき、今後どういった働き方をしていくかを考えていきます。その中で、具体的な希望の職種等があれば、市立ハローワークと連携し、就職活動支援を行います。具体的なものが無い方には、協議会主催の就職セミナーや企業面談会等へ参加いただき、今後のキャリアの一考としていただきます。

Q2. 業務をする上での困難ややりがいがありますか？

A. 就職セミナーや面談会后に就職が決まった時が一番嬉しい時です。また、高齢者の雇用は国の重要施策であり、その現場の最前線で業務をしているというやりがいがあります。

事業所は、正社員に若年者を希望しており、高齢者雇用の厳しさを感じますが、本事業を通して経験豊富な高齢者の活躍の場が広がるよう活動していきます。



Q3. 今後の協議会の可能性、抱負を教えてください。

A. できて間もない協議会のため、今ある事業を充実、周知していきながら、高齢者の方々が、地域でいつまでも元気で活躍できる生涯現役社会を目指す取組をしていきます。

協議会主催のお試し漁業体験取材してきました!!

7月27日、協議会が実施するお試し漁業体験取材してきました。当日は応募した4名の方が市内で漁業を営む尾辻罔義さんの漁船で串木野漁港沖で漁を行いました。時期や時間帯の関係で漁の結果は4匹でしたが、参加した方は、尾辻さんから漁業についての経験やノウハウを聞いていました。



お試し漁業体験を終えて・・・

○講師の尾辻罔義さん

中々後継者がいない現状で、漁業に少しでも興味を持ってもらいたい。次回は、一本釣り、魚が豊富な時期にやりたい。

○参加者の有川昭一さん

初めて参加して中々釣れなかったが、いい経験になった。また、こういった機会があれば参加したい。

まちの話題



羽島小・中学校に備品の寄贈



アカデミア財団理事長西中浩二さんから羽島小学校に図書200冊と一輪車20台、羽島中学校にプロジェクター1台と野外天幕1張を寄贈いただきました。

西中さんは、羽島出身で、防衛大学校、ジョージア州立大学を経て、日能研九州の社長を務めており、アカデミア財団では、給付型の奨学金などで子どもたちの教育を支援しています。

今回の備品の寄贈も教育支援の一環で、「薩摩藩英国留学生のように世界に羽ばたいて、また、羽島に戻ってきて欲しい」と期待していました。

寄贈された備品は両校の学校教育に活用されます。ありがとうございました。

フードバンクとプリマハムが協定



6月25日、食品ロスの問題に取り組む「フードバンクお助けマン霧島」と「プリマハム株式会社」が本市の仲介のもと連携協定を結びました。

これにより、プリマハムの本市工場生産された規格外商品をフードバンクお助けマン霧島が子ども食堂や生活困窮者へ提供します。

100歳おめでとうございます。

7月5日に松崎マサエさん(木場迫)が、100歳の誕生日を迎えられました。

松崎マサエさんには、市からお祝いの花や記念品などを贈呈しました。現在、本市の100歳以上の方は39名(7月1日時点)です。いつまでもお元気で長生きしてください。

維新ふるさと館・大隈重信記念館(佐賀市)連携企画



現在、薩摩藩英国留学生記念館では、誘客の促進を図るために維新ふるさと館(鹿児島市)並びに大隈重信記念館(佐賀市)と連携事業を行っています。両施設を利用後に記念館を利用すると観覧料の割引を、また記念館利用後に両施設を利用した場合は両施設で入館料の割引を受けることができます。

大隈重信記念館との取り組みは、国体開催を機に交流を深める「鹿児島・佐賀エールプロジェクト」の一環です。

観音ヶ池市民の森でスケッチ講座を開催



7月31日、観音ヶ池市民の森でスケッチ講座を開催しました。

県内在住アーティストのレクチャーを受けた後、13名の参加者が自然に囲まれた観音ヶ池の景色を、思い思いにスケッチしました。

市では今後も観音ヶ池市民の森を活用したイベントを実施していきます。





B & G財団が本市海洋センターの修繕へ助成



6月28日、B & G財団より本市海洋センターのプール給水ポンプの修繕に対する助成の決定通知書の授与式が行われました。

このプール給水ポンプの修繕費は1,475万円かかりますが、その内、B & G財団より1,100万円の助成をいただくことが決定しました。

B & G財団の古山透常務理事より通知書を受け取った田畑市長は、「75%の助成というのは中々ないこと。本当にありがたい」と感謝しました。

なお、修繕工事は現在着工中で、10月29日までの予定です。

また、B & G財団の防災拠点の整備事業についても全国20ヶ所の選考候補地としてあがっておりますので、市の防災体制強化として検討していきます。

オリンピック聖火トーチ展示、パラリンピック聖火ビジットを行いました



串木野庁舎玄関ロビーと市来庁舎玄関ロビーで東京2020オリンピックの聖火リレーで使用されたトーチと聖火ランナーユニホームの展示を行いました。展示したトーチとユニホームは、4月28日に出水市を走られた逆瀬川亨さん(川上)からお借りしたものです。

日本選手の皆さん、夢と感動をありがとうございました。

また8月13日に、串木野庁舎、市来庁舎、観光案内所で、東京2020パラリンピックの聖火ビジットとして聖火の展示を行いました。

8月24日から開幕するパラリンピックでの日本選手の活躍を期待しています。



〔広告〕

【受付時間】 9:00 ~ 17:00

080-4402-5442

こちらから

お届付け料理「味工房みその」では、
慶事、法事、お集まり、
各種お祝い事など
お客様の用途に合わせて
仕出し弁当が
取り揃えてあります。
詳しくは、こちらから
お問い合わせください。

「お届付け料理 味工房みその」
未来あるいちき串木野市民の皆様へ
よりお知らせ

和遊膳(ちらし寿司) 2,200円(税抜)
[2,376円(税込)]

アルバイト様・パート様大募集『未来あるいちき串木野市』で共に元気に働きませんか
仕事内容・調理・接客・配達 なんでもお気軽に聞いてください(仕事内容・働ける時間・早朝6時からの勤務もごさいます)
お問い合わせ・こだわりとんかつ味工房みその ☎0996-33-1550(担当・竹本)



中央交流センターの七夕飾り

7月18日、中央地区まちづくり協議会は、七夕飾りを中央交流センターに飾りました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前に、各公民館子ども会で作成した七夕飾りや医療従事者への感謝の言葉などを、当日、中まち協役員や部会員15名で笹木に飾り付けました。

また、併せて、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のメッセージ看板も地域の皆さんの目に留まるよう設置しています。



SNSセミナー



7月2日、いちき串木野商工会議所会議室で、市内の事業者を対象としたビジネス SNS セミナー「仕事で使える SNS」を開催しました。

鹿児島県よろず支援拠点コーディネーターの満留隆一氏を講師に、市内事業所から10名が参加し、現在の SNS の状況や市場調査の方法などの他、主に Instagram でのマーケティングについて学びました。

SNS での広告や宣伝などは、費用もかからないため、今後は利用する事業所が増えることが期待されます。

市来中学校への奉仕作業



7月31日、㈱本田建設が中心となって、関係する20社余りが市来中学校の奉仕作業を行いました。

この取り組みは、40年以上続いており、市来中学校、市来小学校、川上小学校を3年に1回持ち回りで、毎年行っているものです。高所作業車を用いた樹木の剪定やブロック塀の撤去、グラウンドの排水整備など通常の奉仕作業では難しい作業を行っており、作業を受けた学校は大変感謝していました。

本田建設社長の本田和幸さんは「自分たちの学んだ母校の子どもたちのために、少しでも役に立てれば」と話していました。

暑い中ありがとうございました。



地域で植えたひまわり

国道3号線沿いのナフコ串木野店の裏手にある休耕地にひまわりが咲き誇っています。

これは、野平地区協議会が5月頃植えたもので、地域の環境整備や子どもたちとのふれあいの場の創出を目的としています。

今後も野平地区では、コスモスや菜の花を植えて、地区の花園作りに取り組むそうです。



地下備労働無災害350万時間達成

去る6月18日、日本地下石油備蓄(株)串木野事業所は、昭和61年7月30日の事業所創業以来続く労働無災害350万時間を達成しました。

国のエネルギー安全保障の一翼を担う当事業所は、「今回の達成を契機に、また次なる目標のために、今後も安全操業を行ってまいります」と話していました。





料理人土井善晴氏が 松下商店へ来店

7月3日、料理人の土井善晴さんが、東海道・山陽新幹線搭載誌「ひととき」の取材で、有限会社松下商店を訪れ、さつま揚げの製造過程を取材しました。

試食の際、出来たてのさつま揚げの味は、土井さんを唸らせていました。また、当日は、串木野郷土史研究会顧問の所崎平さんも同席し、さつま揚げの歴史等を話してくださいました。

取材内容は、9月20日発行の「ひととき」に掲載予定で、全国の書店でもお求めになれます。



文化芸術による子供育成総合事業

7月1日、「文化芸術による子供育成総合事業」として、京都フィルハーモニー室内合奏団による公演が旭小学校で行われ、荒川小、川上小の児童が合同で鑑賞しました。

ヴィヴァルディの「四季(春)」やデュカスの「魔法使いの弟子」などさまざまなクラシックや、参加3校の校歌が演奏されました。また、「風になりたい」に合わせて旭小の児童がボディパーカッションを披露するなど、一流の芸術を体験することのできる貴重な時間となりました。



いちき串木野電力 ●電話：33-6000 ●所在地：いちき串木野市昭和通111(串木野庁舎前)
●営業日：月～土曜日(9:00～17:00)、日曜・祝日(休み)



●公式サイト <http://www.ik-epco.co.jp>
●契約電力会社の検針票をお持ちいただければ試算いたします。一度お試しください。

おトク

だけじゃない。
皆さまの暮らしをもっと
安心・快適・身近に!!



じかりちゃん

おトク



新生活応援サービス 始まりました!!

- いちき串木野市内転居
- いちき串木野市外から転入
- 従量電灯Bの方が対象になります

新生活をいちき串木野市でスタートさせる方々を応援します!

市外から転入されてきた方や、新たに市内で新生活をスタートされる方の電気の**基本料金を最大2ヶ月無料**にいたします。

みぢか



いちき串木野電力で契約いただくと転入から2ヶ月基本料金が無料! さらに、電気料金の収益の一部を子育て世帯や、高齢者世帯に還元しています。地域のご加入いただいている公民館には毎年寄付の支援もおこなっています。いちき串木野電力が市民の方からみぢかに感じていただけるように、いろんなかたちで寄り添っていきたくと思います。

いちき串木野電力は収益の一部を還元しています

- はくくみ応援プラン
- いきいき応援プラン
- 公民館運営支援

